

# 食品リサイクル飼料化 スキルアップセミナー

参加費  
**無料**

(定員70名程度)  
興味のある方は、どなたでも参加できます。

## 平成30年11月27日(火)

会場 日本大学 藤沢キャンパス(神奈川県・藤沢市)

午前の部 10:30~12:30

午後の部 13:30~17:00



**2号館 211講義室**

至藤沢  
小田急江ノ島線  
博物館  
六会郵便局  
正門  
ヨークマート  
六会日大前駅

六会日大前駅(小田急江ノ島線)  
※新宿から最短約1時間 横浜から最短約34分  
※ご注意 急行は止まりません。  
各上りの場合は「藤沢」から、下りの場合は「湘南台」から各駅停車にお乗り換えください。  
※六日大前駅から日大藤沢キャンパス 2号館211講義室まで徒歩10分  
※大学の駐車場は利用できません。  
駅からはバス利用が徒歩をお願いします。

- 主催** 一般社団法人 全国食品リサイクル連合会
  - 開催協力** 日本大学・生物資源科学部
  - 後援団体等** 一般社団法人 日本有機資源協会 一般社団法人 日本科学飼料協会  
公益財団法人 Save Earth Foundation  
一般財団法人 日本土壌協会 (株)三菱総合研究所
- ※研修会場2号館1F 211講義室詳細案内図は、受講決定通知書と一緒にファックスにてお知らせいたします。

**申込期限**

**平成30年11月19日(月) 15:00まで必着**

**FAX 048-483-5014**(下記ご記入の上ファックス願います)

会社名(団体等)又は個人	役職	氏名
住所 〒 -	午前の部 午後の部 (参加する講座に○をつけて下さい。)	両方参加された方には 主催団体より修了証を当日発行します
電話番号	FAX番号	受講決定通知をファクス致しますので、必ずご記入下さい

※定員70名先着順。定員に達した段階でお断りする場合がございます。  
 ※参加決定の可否については、団体事務局からファクスにてご連絡致します。  
 ※複数のご参加をご希望の場合は、こちらのファクス申込用紙をコピーしてお使い下さい。  
 ※午前の部のみ、動画撮影を行い過日、主催団体HPにおいて、YouTube動画公開を予定しております。

※参加者のお顔の映り込みは避けて後方から撮影します。あらかじめご了承ください。  
 ※お問い合わせ先 団体事務局 担当 専務理事・事務局長 松岡力雄  
 埼玉県朝霞市田島2-14-1-106 電話048-487-8390(不在の場合は折り返し致します。伝言をお伝えください。)



未来を変えるSDGs・食ロス削減・食り推進  
 地球温暖化防止・畜産農業自給率向上を目指して  
**一般社団法人 全国食品リサイクル連合会**

〒351-0032 埼玉県朝霞市田島2-14-1サンライト朝田106  
 TEL: 048-487-8390 FAX: 048-483-5014  
 URL: <http://www.shokuri.jp/>

# 平成30年度 農林水産省エコフィード増産対策事業 食品リサイクル飼料化スキルアップセミナー(中級・上級コース)



## セミナーのポイント

これまでの基礎研修から一步踏み込んだ、家畜の栄養素の要求量に基づいた具体的な飼料計算習得を目的とします。

### 到達目標

- ① 日本標準飼料成分表、日本飼養標準の基本的な使い方を理解する。
- ② 豚と牛の飼料設計の相違点を理解する。
- ③ 食品リサイクル資源の使用にあたっての留意点を理解する。
- ④ 付属ソフトを使った飼料の配合設計を可能とする。

### 講師

日本大学 生物資源科学部 教授

佐伯 真魚 氏



(独)科学技術振興機構の重点研究支援協力員を経て、平成17年より日本大学生物資源科学部 動物資源科学科の教員として、家畜の飼料栄養学に関する研究、教育に従事。特に未利用資源や新規な飼料原料の栄養評価について、様々な経験を有する。

### 講師

日本大学 生物資源科学部 教授

梶川 博 氏



農水省畜産試験場から(独)畜産草地研究所勤務を経て現職。乳牛の栄養およびルーメン微生物学を専攻する。飼料・ルーメン発酵・生産の関連を研究するとともに、反芻家畜用の新規飼料開発にも尽力する。

開催項目	時間	内容	担当講師	備考
午前の部	10:00	午前の部 受付開始		総合司会(主催団体)
	10:30~11:25	豚の飼養標準を使った飼料計算の実践	佐伯教授	動画撮影
	11:25~11:35	休憩		
	11:35~12:30	乳牛の飼養標準を使った飼料計算の実践	梶川教授	動画撮影
	12:30~13:30	(休憩・昼食) 午後の部受付開始		学生食堂を利用
午後の部	13:30~14:30	【総合研修】 飼料化事業進出セミナー 5年間の成果と今後の展望(飼料化施設見学9箇所の概要紹介)	佐伯教授	
	14:30~14:40	休憩		
	14:40~15:10	見学施設の現在(事例発表者2社) ※食品リサイクル業から養豚業進出への挑戦	佐伯教授	(株)日本フードエコロジーセンター (有)環境テクシス
	15:10~15:50	会場フリーディスカッション	佐伯教授	
	15:50~16:00	休憩		
	16:00~16:30	参加者からのコメント	司会者	
	16:30~17:00	アンケート記入・終了証の発行(解散)	主催団体代表者	午前・午後の両方を参加した方にのみ修了証を発行



研修会場の様子



昼食は学生食堂を利用願います。(値段はリーズナブル)



午前・午後の部、両方参加された方は、主催団体より修了証を発行致します。



未来を変えるSDGs・食ロス削減・食り推進  
地球温暖化防止・畜産農業自給率向上を目指して  
一般社団法人 全国食品リサイクル連合会

〒351-0032 埼玉県朝霞市田島2-14-1サンライト朝田106  
TEL: 048-487-8390 FAX: 048-483-5014  
URL: <http://www.shokuri.jp/>